

-(으)려니와

~だろうし、その上（推量+追加）

-거니와 に推量が加わった形です。「だろうし」という見込みを述べつつ追加します。

■ つけ方

語幹	形	例
パッチムなし	-려니와	가다 → 가려니와
パッチムあり	-으려니와	좋다 → 좋으려니와
ㄹ 語幹	-려니와	살다 → 살려니와
過去	-았/었으려니와	갔으려니와
後ろ	도 と組む	~도 -다
近い形	-거니와	推量なし

■ -거니와 とどう違うか

推量と追加を兼ねます。시간도 걸리려니와 비용도 만만치 않다（時間もかかるだろうし費用も並ではない）。

거니와 との差は推量の有無です。걸리거니와 は事実として述べ、걸리려니와 は「そうなるだろうし」という見込みを含みます。日本語の「かかるうえに」と「かかるだろうし」の差です。

非常に硬い文語です。거니와 よりさらに使用場面が限られ、論説文や格式ある文章に現れます。

後ろに 도 が来るのは 거니와 と同じです。

■ 例文

- 1 시간도 걸리려니와 비용도 만만치 않다.
時間もかかるだろうし費用も並ではない。
- 2 날씨도 춥겠으려니와 길도 미끄러울 것이다.
天気も寒いだろうし道も滑るだろう。
- 3 준비도 힘들려니와 결과도 장담할 수 없다.
準備も大変だろうし結果も保証できない。
- 4 그 일은 어렵기도 하려니와 위험하기까지 하다.
その仕事は難しいうえに危険でさえある。
- 5 비용이 들려니와 시간도 오래 걸릴 것이다.
費用がかかるだろうし時間も長くかかるだろう。
- 6 본인도 힘들려니와 주변도 고생이다.
本人も大変だろうし周りも苦勞だ。

■ 紛らわしいもの

-거니와

事実として追加します。려니와 は推量が加わります。

싸거니와（事実） / 걸리려니와（見込み）

-(으)ㄹ 뿐만 아니라

より一般的な追加の形です。

걸릴 뿐만 아니라（一般）

-(으)려니

「だろうと」で推量だけを示します。와 がつくと追加になります。

걸리려니 했어요.（だろうと思った）

■ まちがえやすい点

✕ 친구야, 걸리려니와 비싸.

○ 친구야, 걸리고 비싸.

日常会話では使いません。

✕ 좋려니와

○ 좋으려니와

パッチムがあれば 으려니와 です。

✕ 걸리려니와요.

○ 걸리려니와 비싸다.

文をつなぐ形なので後ろに文が必要です。